

平成27年度

事業報告書

一般財団法人地域社会ライフプラン協会

平成 27 年度 事業 報告 書

次に掲げる事業について、各地方団体をはじめ会員各位等のご協力を得て、円滑に事務を進めるとともに充実した事業展開を行うことができた。

1 ライフプランセミナー、講演会等の開催

(1) 地方団体等主催セミナー及び事業の支援

ア シニア災害ボランティアシンポジウム等事業

東日本大震災では、数多くのシニアあるいは退職者の方々がボランティアとして活躍した。また、今日、被災地では復興事業に携わる職員が不足し、全国の自治体から応援の職員を派遣しているが、復興事業が長期化するにつれ、現職公務員の派遣による支援も限界があることから、公務員や民間会社を退職したいいわゆるシニア層で被災地に直接必要な土木、区画整理、用地交渉、福祉などの経験を有する退職者の支援が求められている。

この事業は、公務員をはじめとする退職者の専門的な知識、豊富な人生経験を、災害時における復旧・復興の力として活用する方途について検討するものであり、課題の指摘、今後のボランティア活動の展開、ネットワークの構築などについて意見交換を行った。

○ 群馬県との共催

① テーマ：「シニア災害ボランティアシンポジウム」

～災害ボランティアの役割と課題～

② 開催日・会場：平成27年9月14日(月) 群馬県社会福祉総合センター大ホール

③ 主催：群馬県・当協会

④ 基調講演：「災害ボランティアの役割と課題」

講演者：栗田暢之氏(認定特定非営利活動法人レスキューストックヤード代表理事)

パネルディスカッション：「災害現場でのボランティア活動と今後の課題」

コーディネーター：栗田暢之氏

パネリスト：阿部英一氏(社会福祉法人東松島市社会福祉協議会 常務理事・事務局長)

：本藤久道氏(社会福祉法人長野県社会福祉協議会 主任企画員)

：安永智也氏(非営利団体コミサポひろしま代表)

○ 静岡県との共催

① テーマ：「シニア災害ボランティアシンポジウム」

～皆様が持つ経験や繋がりを被災地に役立ててみませんか!～

② 開催日・会場：平成27年11月27日(金) 静岡県総合研修所もくせい会館 富士ホール

③ 主催：静岡県・当協会

共催：社会福祉法人静岡県社会福祉協議会・特定非営利活動法人静岡県ボランティア協会

④ 基調講演：「災害ボランティアの役割と課題」

講演者：栗田暢之氏(認定特定非営利活動法人レスキューストックヤード代表理事)

パネルディスカッション：「静岡県における災害ボランティアの取組と今後の課題」

コーディネーター：栗田暢之氏

パネリスト：西村慎言氏（社会福祉法人静岡県社会福祉協議会地域福祉課長）

：鳥羽 茂氏（特定非営利活動法人静岡県ボランティア協会事務局長）

：仲田慶枝氏（西伊豆町災害ボランティアコーディネーター連絡会代表）

○ 愛知県との共催

① テーマ：「シニア災害ボランティアシンポジウム」

～地域におけるボランティアの重要性～

② 開催日・会場：平成28年1月16日(土) 半田市福祉文化会館雁宿ホール

③ 主催：愛知県・半田市・当協会・半田市教育委員会・半田災害支援ボランティアコーディネーターの会・半田商工会議所災害環境対策委員会

共催：防災のための愛知県ボランティア連絡会

④ 講演1：「大地震を前に総力と本気の地震対策」

講演者：福和伸夫氏（名古屋大学減災連携研究センター長）

講演2：「災害ボランティアと避難所運営について」

講演者：栗田暢之氏（認定特定非営利活動法人レスキューストックヤード代表理事）

○ 島根県との共催

① テーマ：「シニア災害ボランティアセミナー」

② 開催日・会場：平成28年1月16日(土) 雲南市木次経済文化会館チェリヴァホール

③ 主催：島根県・当協会

共催：雲南市

④ 基調講演：「増大する災害リスクに社会はいかに向き合うか」

～土砂災害とシニアボランティア～

講演者：室崎益輝氏（兵庫県立大学防災教育センター長）

事例発表：「みんなで守ろう大切ないのち～東日本大震災に学ぶ～」

発表者：佐藤るみ子氏（RUMIKO 平和への願い代表）

○ 北海道との共催

① テーマ：「シニア災害ボランティアセミナー」

～災害ボランティアの現場を知っていますか～

② 開催日・会場：平成28年1月18日(月) 北海道庁地下1階大会議室

③ 主催：北海道・当協会

④ 基調講演：「シニア世代のボランティア活動」

講演者：小松洋吉氏（東北福祉大学・大学院教授）

事例報告：「とち防災マスターネットワークの取り組みについて」

発表者：青木達彌氏（とち防災マスターネットワーク代表）

○ 栃木県との共催

① テーマ：「シニア災害ボランティアセミナー」

- ② 開催日・会場：平成28年2月1日(月) ホテル東日本宇都宮 3階大和
- ③ 主催：栃木県・当協会・社会福祉法人栃木県社会福祉協議会
- ④ 基調講演：「災害時のボランティアの役割とその後の復興」
～被災するということ、その時ボランティアは～
講演者：北川進氏（宮城の地域福祉を考える会代表幹事）

○ 鳥取県との共催

- ① テーマ：「シニア災害ボランティアシンポジウム」
～あなたが主役、支え愛の地域づくり～
- ② 開催日・会場：平成28年2月9日(火) 倉吉未来中心セミナールーム 3
- ③ 主催：鳥取県・当協会
- ④ 基調講演：「阪神淡路大震災・東日本大震災 現地ボランティア支援から学ぶ」
講演者：日開野博氏（四国大学短期大学部人間健康科教授）
パネルディスカッション：「シニアが支える地域の防災～地域で生きるセカンドライフ～」
コーディネーター：日開野博氏
パネリスト：湯口義幸氏（災害ボランティア経験者）
：船越久登氏（日本赤十字社鳥取県支部職員）
：松田暢子氏（日野ボランティア・ネットワーク事務局 長）
：伊原俊子氏（社会福祉法人徳島県社会福祉協議会総務企画課長）

イ 被災地派遣初任研修・心のケア事業

東日本大震災で被災した市町村の復旧・復興に携わる職員として期間を定めて採用された任期付職員等に対し、地方自治制度、財務会計制度、守秘義務などの研修を通じ、市町村職員としての基本姿勢や職務遂行上必要な最新の知識を習得することを支援するもので、岩手県及び宮城県において次の研修を実施した。

- ① 岩手県市町村職員協議会
市町村新規採用職員(任期付を含む)研修
第1期 期日:平成27年4月15日～17日
第2期 期日:平成27年4月22日～24日
- ② 宮城県市町村職員研修所
市町村任期付職員研修 期日：平成28年2月16日～17日

また、震災復興業務に従事する任期付職員並びに派遣職員は、用地交渉や担当業務を推進するに当たり、業務手続手法の相違や方言への戸惑いはじめ、被災の現状を目の当たりにしてどう対処していけば良いのかなど、長期的な仕事の中で膨大な勤務に対する達成感を味わえず、悩みを抱える職員が少なくない。今まで経験したことの無い状況の下で、過酷な復興業務に当たっていることによるストレスの蓄積による心のケアを行う必要があり、ストレスとの向き合い方や心身の調子を上手に保つ方法を学ぶとともに、同じ境遇にある職員同士で語り合うことにより課題解決の糸口をつかむとともに、心身のリフレッシュを兼ねた心のケアを推進するための支援として、岩手県、宮城県及び福島県において次の研修を実施した。

- ① 岩手県政策地域部市町村課
派遣職員等メンタルヘルスケア研修
第1回 平成27年5月7日～8日(盛岡市)
第2回 平成27年6月11日～12日(盛岡市)
第3回 平成27年8月6日～7日(盛岡市)
- ② 宮城県市町村職員研修所
他県他市町村派遣職員等メンタルヘルス研修
A日程 平成27年8月31日～1日(東北自治総合研修センター)
B日程 平成28年1月7日～8日(東北自治総合研修センター)
- ③ 福島県総務部市町村行政課
第1回 平成27年8月28日(南相馬市)
第2回 平成27年10月20日(いわき市)
第3回 平成27年10月27日(郡山市)

ウ ライフプランセミナーの共催事業

ライフプランセミナーの一層の普及を図るため、地方団体又は共済組合で協会と共催でライフプランセミナーを開催する団体並びに地方団体と協働して地域づくりに取り組んでいる商店街等で働く従業員に対しライフプラン施策を推進する法人を選定し、共催希望の申し込みがあった63セミナーに対し、開催に必要なカリキュラムの助言や健康づくり等の専門講師や当協会職員及び賛助会員企業社員を講師として無償派遣するとともに、対象者別のライフプランガイドブックの無償提供等の総合的支援を行った。

エ 講師派遣事業(無償派遣)

地方団体や共済組合が主催し、参加者が50名を超えるライフプランセミナーを支援するため、106セミナーに対し、開催に必要なカリキュラムの助言や講師として当協会職員及び賛助会員企業社員を無償で派遣した。

オ 小規模ライフプランセミナー開催支援事業

地方団体及び共済組合が主催するライフプランセミナー(上記エを除く。)を支援するため、7セミナーに対し、当協会職員を講師(講師料無償)として派遣した。

(2) セミナーの開催

ア ライフプラン基礎体験セミナーの開催

ライフプランの円滑な実施に資するため、地方団体及び共済組合の新任の福利厚生担当者を対象に、ライフプランセミナーの企画と運営にかかる基本的知識の習得を目的として、次のとおり開催した。

(東京会場)

- ① 開催日：平成27年7月9日～10日
- ② 会場：東京グリーンパレス(東京都千代田区二番町)
- ③ 講演1：「ライフプランセミナーの企画と運営」
講師：当協会職員
- 講演2：「ライフプラン総論」
講師：当協会職員
- 講演3：「健康管理と簡単なストレッチ」

- 講師：前山雄次氏(特定非営利活動法人日本成人病予防協会)
講演 4：「家庭経済設計」
講師：川相友規恵氏(三井住友信託銀行)

(大阪会場)

- ① 開催日：平成 27 年 7 月 23 日～24 日
② 会 場：大阪リバーサイドホテル(大阪市都島区中野町)
③ 講演 1：「ライフプランセミナーの企画と運営」
講師：当協会職員
講演 2：「ライフプラン総論」
講師：当協会職員
講演 3：「健康管理と簡単なストレッチ」
講師：前山雄次氏(特定非営利活動法人日本成人病予防協会)
講演 4：「家庭経済設計」
講師：千種弓子氏(住友生命保険相互会社)

イ ライフプラン専門セミナーの開催

ライフプランの各分野の専門知識の習得を図ると共に、ライフプランセミナー開催に資するカリキュラム策定の参考に資するため、地方団体及び共済組合の福利厚生担当者を対象に、次により開催した。

- ① 開催日：平成 28 年 1 月 22 日
② 会 場：ホテル ルポール麴町 (東京都千代田区平河町)
③ 講演 1：「いきいきと心豊かな人生のために～熟年期の生きがいづくり～」
講師：山神克充氏(トータルライフ研究所代表)
講演 2：「今日から始める介護予防」
講師：山田 実氏(筑波大学大学院人間総合科学研究科准教授)
講演 3：「50 歳代のマネープラン」
講師：豊田眞弓氏(FP ラウンジぱっくすてーじ代表)

ウ ライフプラン相談業務セミナーの開催

ライフプランについての相談技法の向上、専門知識の習得、相談実例や相談の傾向の把握など、相談業務の充実に資するため、地方団体及び共済組合のライフプラン相談員及び担当者を対象に、次により開催した。

- ① 開催日：平成 27 年 9 月 4 日
② 会 場：ホテル ルポール麴町 (東京都千代田区平河町)
③ 講演 1：「家庭経済設計に関する相談実例と傾向について」
講師：竹下さくら氏(なごみ FP 事務所代表)
講演 2：「相談員業務の基礎知識と技法」
講師：大竹奈穂子氏(Manner-Bo Alliance(株)代表取締役)
講演 3：「年金の基礎知識と被用者年金一元化について」
講師：但馬達郎氏(地方職員共済組合年金相談室長)

(3) ライフプラン講演会の開催

健康な身体づくりに資するため、次によりライフプラン講演会を開催した。

- ① 開催日・会場：平成 27 年 5 月 18 日 ホテル ルポール麴町(東京都千代田区平河町)
② テーマ：「本なんて読まなくていいのだけれど」

講師：幅 允孝氏(BACH (バッハ)代表/ブックディレクター)

(4) 若者ライフデザインに関する調査研究事業

全国の市町村における少子化対策、特に、若年層の定着を図るための諸施策の取り組み支援策の一つとして、当協会が行っている生涯生活設計の充実のための「ライフプランセミナー」を民間会社が行っている結婚力アップ講座や自分の人生や結婚生活の未来を考える「未来デザインセミナー」に組み込んだ「若者ライフデザインセミナー」と体験型交流ツアーを実施し、地方自治体の結婚支援や地元定着率の向上に繋がるような方策について調査研究を行った。

〈モニター自治体として3団体を選定して実施〉

ア 石川県奥能登2市2町(輪島市、珠洲市、能登町、穴水町)

特徴：広域移動(2市2町全域をめぐる)

[ライフデザインセミナー]

開催日：平成27年8月2日(日)：都内

開催日：平成27年9月27日(日)：奥能登総合事務所

[体験型交流ツアー]

開催日：平成27年10月11日(日)・12日(月)

イ 長崎県壱岐市

特徴：離島(2拠点からの参加(首都圏及び福岡))

[ライフデザインセミナー]

開催日：平成27年9月12日(土)：都内

開催日：平成27年9月27日(日)・11月14日(土)：壱岐市役所等

[体験型交流ツアー]

開催日：平成27年11月14日(土)・15日(日)

ウ 山形県庄内2市(鶴岡市、酒田市)

特徴：小規模(体験重視)

[ライフデザインセミナー]

開催日：平成27年9月26日(土)：都内

開催日：平成27年11月21日(土)：山形県庄内総合支庁

[体験型交流ツアー]

開催日：平成27年12月12日(土)・13日(日)

2 ライフプランについてのガイドブック、情報誌等の作成

(1) 世代に合わせたガイドブックの改訂

地方公務員等がライフプランを作成する参考とするため、生活創造(30歳代)、生活充実(40歳代)、退職準備プログラム(50歳代)の3種類のガイドブック及びライフプラン支援プログラム(CD-ROM)の改訂版を制作し、地方団体及び共済組合に配布した。

また、国家公務員向けの「退職準備ガイドブック～豊かな人生設計に向けて～」を制作した。

(2) ライフプランガイドブックの作成

当協会の社会貢献事業の一環としてライフプランガイドブック(民間版)を制作し、地方団体と協働して地域おこし、地域づくりを行う商店・中小零細企業に勤務する者がライフプランを作成する際の参考とするため、全国商工会連合会の協力を得ながら各商工会を通じて配布した。

また、全国の公立図書館にも配布し、広く閲覧に供している。

(3) 健康づくりのためのガイドブック

シニアが健康で充実した生活をおくるために役立ててもらうため、健康増進策等を盛り込んだ「セルフ健康チェック～すこやかなセカンドライフへのプランをつくろう～」を増刷し、地方団体及び共済組合が開催するライフプランセミナー等で配布した。

(4) くらしを豊かにするハンドブックの作成等

公的年金制度をわかりやすく解説した「わかりやすい年金」を最新情報に基づいて改訂し、地方団体及び共済組合に配布するとともに、ライフプランセミナー共催団体の参加者に配布した。

3 視聴覚教材の提供

○ 視聴覚教材の提供

ライフプランに関する視聴覚教材として保管しているライフプランに関する視聴覚教材(DVD、ビデオテープ)について、ライフプランセミナー等を行う地方団体、共済組合及び地方団体と地域おこし、地域づくりを協働して行う団体に貸出しを行った。

4 普及啓発活動

(1) ライフプラン情報誌「ALPS」の発行

ライフプランに関する情報を幅広く提供するため、ライフプラン情報誌「ALPS」を年4回発行し、地方団体、共済組合及びライフプランセミナー参加者等に配布した。

(2) ホームページの運用及び協会パンフレットの作成

ア ホームページの運用

ホームページの内容の充実を図り、地方公務員等向けのライフプランに関する情報を幅広く提供するとともに、協会業務内容のディスクロージャーに活用した。

イ パンフレットの作成

協会パンフレットを作成し、各種セミナー等において幅広く配布しライフプランの普及啓発を行った。

5 出版物販売事業

以下の出版物について、希望者に販売した。

- ① 世代に合わせたガイドブック
- ② 退職準備ガイドブック
- ③ ライフプランガイドブック
- ④ わかりやすい年金
- ⑤ 健康づくりのためのガイドブック
- ⑥ ライフプラン情報誌「ALPS」

6 福利厚生支援事業

福利厚生紹介支援事業として、地方公務員等が加入している自動車保険やがん保険等について団体扱いにより保険料の割引が受けられる支援を推進するとともに、遺言信託や遺産整理業務を契約した場合の手数料割引等の特典や教育資金、マイカー購入資金、リフォーム資金等の臨時の支出が必要となった場合に、銀行、信販会社等と提携した多目的ローンや目的別ローンについて金利優遇等を受けられる紹介サービスを情報誌「ALPS」やホームページ等を通じて行った。

(1) 遺言信託、遺産整理業務サービス等紹介事業

地方公務員等に対し、信託銀行、銀行等と提携し、遺言信託、遺産整理業務、資産承継信託を契約した場合に特典が受けられる紹介サービスについて、情報誌「ALPS」やホームページ等を通じて周知した。

(2) 多目的ローン等紹介事業

地方公務員等に対し、銀行、信販会社等と提携した多目的ローンや目的別ローンについて特典が受けられる紹介サービスについて、情報誌「ALPS」やホームページ等を通じて周知した。

(3) 外貨宅配サービス紹介事業

銀行と提携し、主要な外国通貨や旅行小切手を、地方公務員等の自宅や勤務先に届ける外貨宅配サービスの紹介サービスについて、情報誌「ALPS」やホームページ等を通じて周知した。

(4) その他生活支援サービス紹介事業等

地方公務員、総務省職員並びにそれらの退職公務員等が加入している自動車保険やがん保険等について団体扱い自動車保険等として保険料の割引が受けられるよう支援するなど、様々な福利厚生の充実策を講じ、情報誌「ALPS」やホームページ等を通じて周知した。

平成27年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書は、「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。